に求められているのは急性期機能ではないかという実態と推計の乖離、地域医療連携ネットワークのサーバ等の更新についても場合によっては基金を活用できる、医療圏ごとに事情が違うので住民の希望なども含めて県は国の使いではなく主体的であるべきである等の意見があった。

５．都道府県医師会勤務医担当理事連絡協議会［５月23日（金）・Web併用］について

（水谷・長谷部両常任理事）

はじめに全国医師会勤務医部会連絡協議会について、令和６年度に担当した福岡県医師会から開催報告と令和７年度に担当する岩手県医師会から挨拶があった。次に、日医・今村常任理事から「医師偏在対策」、大分大学医学部医師会・猪股雅史会長から「医師会と大学との協働」と題して大分県で展開する医師確保・育成・定着を三位一体で支援する取り組みの講演があった後、協議を行った。

６．各部報告

⑴　迷惑電話等転送サービスの実績について

（長谷部常任理事）

令和３年10月より導入している迷惑電話等転送サービスについて、令和３年度から令和６年度までの転送実績やクレーム内容等を報告した。

７．中央情勢報告

高額療養費制度について（荒木常任理事）

医療費の増加や社会保障制度の持続可能性を確保するため議論されている高額療養費自己負担限度額の見直しに関して、社会保障審議会医療保険部会に「高額療養費制度の在り方に関する専門委員会」が新たに設置され、今秋までに方針を決定することとなった。小職より現行制度の概要や国が示した高額療養費制度の見直し案（令和７年１月23日時点）を解説し、制度の在り方などについて意見交換を行った。

お知らせ　第52回（令和７年度）全道医家囲碁大会開催のご案内（予告）

全道医家囲碁大会につきましては、新型コロナウイルス感染症に係る感染拡大防止と参加者の健康・安全を考慮し、令和２年度からやむを得ず開催を中止しておりましたが、今年度につきましては、下記のとおり開催いたしますので、多くの方にご参加いただきたくお知らせいたします。

なお、申込み等につきましては、９月１日号の医報本誌にて改めてご案内申し上げます。

＊北海道医師会会員だけではなく、囲碁を愛好するお知り合いの先生にお声掛けしていただければ幸甚と存じます。

【大　会】

日　時　令和７年11月30日（日）９：00

会　場　札幌市医師会館５階
札幌市中央区大通西19丁目

【お問合せ先】

〒060-8627　札幌市中央区大通西６丁目
北海道医師会総務課内
全道医家囲碁連盟事務局

TEL　011-231-1433
FAX　011-221-5070
E-mail：soumu@m.doui.jp